



ご入園、ご進級おめでとうございます。

新しいお友だちを3名迎え、男の子5名、女の子7名、計12名でこあら組がスタートしました。幼児クラスとなり、参加する行事も増えます。お友だちや保育教諭と様々な経験をし、一緒に取り組む楽しさやできた時の喜びを感じながら、更に成長する姿を見せてくれることと思います。そんな子どもたちの成長を、保護者の皆様と共に、見守っていただけることを嬉しく思います。1年間よろしくお願ひ致します。

こあら組担任 福原愛加・野瀬百合子



今月から入園してきたお友だちは大好きな家族と離れて初めての園生活で、涙が出ることもありました。そんな新入園児も周りにお友だちと一緒に遊んでいく中で、少しずつ涙も減り、環境に慣れてきました。新入園児も進級児も新しい環境に戸惑いながらも、保育教諭に手伝ってもらったりお友だちに教えてもらったりしながら、少しずつ自分でできることが増えてきました。「一人でできたで！」と少し得意げな表情を見せながら、新しいことにも取り組んでいます。

こあら組からお道具箱が増えました。ハサミは危険なので使う時に保育教諭が出すようにし、お道具箱にはクレヨンと糊が入っています。「これ何？」と不思議そうな子どもたちに、何が入っているのかを伝えました。それから、「今日お絵描きする？」「糊する？」とお道具箱を使うことを楽しみにしていました。制作をする際に「お道具箱から糊持って来て～」と言うと、「はい！」と待ってましたと言うかの様に目をキラキラさせて取りに行っていました。使える道具が増えた分、危険なこともあるので正しい使い方を伝えながら、制作を楽しみたいと思います。

25日(月)に初めての体操教室がありました。初めてだったので、これから何が始まるんだろう・・・と少し緊張気味でしたが、体操の池田先生のお話を真剣な表情で聞き、動きを真似して準備体操をしたり、楽しく体を動かしていく中で、少しずつ笑顔が見られるようになりました。体操の時の座り方(お山座り)から、鉄棒、跳び箱、マットなど、たくさんのお話を楽しく教えてもらいました。体操教室が終わり、部屋に戻ってみんなに感想を聞いてみると、「楽しかった!」「明日もやりたい!」と楽しく参加できたことが伝わりました。

普段の遊びの中でも、運動遊びを取り入れ、体を動かす楽しさを味わえるようにしていきたいと思います。

〇エピソード〇

金曜日のお昼寝後、子どもたちはお着替えをし、保育教諭は布団のシーツを外して持って帰る用意をしていた時のことです。

- Aちゃん 「お布団持って帰るの？」
- 保育教諭 「うん、明日お休みだから、持って帰って洗ってもらってね！」
- Aちゃん 「明日お休みだから、帽子も持って帰る？」
- 保育教諭 「うん、そうだね！緑の帽子もアンパンマンのカバンに入れといて～」
- Aちゃん 「分かった！」

☆うさぎ組の後半から、「緑の帽子も持って帰るよ～」と自分で帽子を入れるように声を掛けていました。それを繰り返していく中で、Aちゃんは休みの前の日には帽子を持って帰るということを覚え、身につけていることが分かります。新しい環境になり、生活の流れも変わり、新しいことばかりの毎日ですが、子どもたちに少しずつ慣れて、自分で行動できるようになってきています。大人にとっては出来て当たり前なのが、子どもたちにとっては大きな成長だということを感じながら、子どもたちの姿に感心させられる毎日です。

- 16日(月) 体操教室
- 20日(金) 身体測定
- 31日(火) お誕生会



- 汚れた服を持ち帰る袋
- オムツを入れる袋(オムツの子のみ)を毎日持たせて下さい。